

## 普段出来ないことに挑戦してみよう！ チャレンジフェス in 丹波開催

10月26日、青垣地域の旧遠阪小学校で、市内の小学生約200人が様々な体験教室や講座に挑戦し、困難なことにも挑戦する力を養う「チャレンジフェス in 丹波」が行われました。

宇宙や星について学ぶ教室では、カラーボールの表面に色のついた砂を貼り付けて、自分だけの惑星作りに挑戦しました。子どもたちは「宇宙のことが分かってよかった。惑星に海を作った」と笑顔を見せていました。



惑星作りに挑戦する子どもたち

## 恐竜を題材とした交流学習 熊本県御船町への竜学を実施！

10月26日～28日までの3日間、こども恐竜大使に任命された市内の小学6年生8人が、恐竜化石が発見された熊本県御船町を訪問する「竜学」を実施しました。御船小学校では、丹波竜などを紹介して交流したほか、熊本地震の被災地も訪れ、防災や復興支援についても学習しました。

今回の竜学で学んだことは、12月1日（日）に開催される恐竜フェスタで発表されます。



御船小学校で発表する竜学生たち

## 市民の活動を応援する 市民プラザがオープン



記念式典でテープカットを行う関係者

10月22日、ゆめタウン2階に、誰でも使える「丹波市市民プラザ」がオープンしました。市民活動や地域づくり活動を総合的に応援する「市民活動支援センター」と男女共同参画社会の実現を目指す「男女共同参画センター」、氷上子育て学習センターなどを併設しています。

20日に行われた記念式典では、谷口市長が「いつでも明るい声が響く、参画と協働の拠点にしたい。多くの人に利用してほしい」と話しました。

## 永年の功績を称えて もみじ賞の表彰式を開催



表彰式に出席された受賞者の皆さん

11月2日、永年にわたり、市の発展と市民のために献身的な活動をされた8人に対し、その功績を称えもみじ賞が贈られました。

今年の受賞者は、足立徳行さん、徳田八洲男さん、富川禎己さん、畑中勝敏さん、婦木一幸さん、藤本修作さん、吉住孝信さん、加藤美由紀さんでした。

## 青垣で学んだパラグライダー 世界大会で好成績を収める

11月7日、青垣地域のロールアウトパラグライダースクール所属の山下敦子選手・岩崎拓夫選手が、国内外の大会で優秀な成績をあげ、市長に報告しました。

山下選手は、今年韓国で行われたワールドカップで女性としては史上初の総合優勝に輝きました。岩崎選手は、今年国内リーグで2勝しており、今後も青垣地域の岩屋山をホームグラウンドに練習を重ね、スカイスポーツ振興にも取り組まれます。



好成績を報告する岩崎選手（中央）と山下選手（右）

## 令和元年台風19号 被災地での支援業務を報告

10月25日、台風19号の被災地である長野県千曲市に、10月18日から1週間派遣されていた職員2人が帰任し、活動報告を行いました。派遣職員の安達知史係長と松本雄一主査の2人は、過去の災害経験を生かし、り災証明書発行のための家屋被害調査などの業務を支援しました。

松本主査は「家屋被害調査の経験が役に立った」と話し、報告を受けた谷口市長は「使命を果たしてもらい感謝している」とねぎらいました。



報告を行う安達係長（左）と松本主査

## 丹波市民も参加のフラダンスチーム ハワイの世界大会に出場！



フラダンスの振り付けを披露するメンバーの皆さん

10月25日、兵庫県を中心に活動するフラダンスチーム「カパーフラオカイリマレイアピキ」のメンバー8人が、ハワイで開催される世界大会への出場報告のため、市役所を訪問しました。チームは市内各地で練習を重ね、丹波市からも3人が参加して表現力を磨いています。

代表の金山佳子さんは「順位は気にせず、笑顔で愛を込めて踊りたい」と意気込みました。

## 地域に開かれた施設をめざして 医療センター・ミルネフェスタ開催



寸劇を上演する研修医たち

11月9日、丹波医療センターと健康センターミルネで、地域住民に両施設を身近に感じてもらうと、職員らによるイベントが開催されました。

医療に関する体験セミナーや模擬店などのほか、ミルネ診療所と医療センターの役割の違いなどを紹介する研修医らの寸劇が披露されました。訪れた住民は「普段の病院とは違う雰囲気、子どもと一緒に楽しめました」と話しました。